

平成28年度事務事業評価表（平成27年度振り返り）

政策名	住みやすさを感じるまち	施策番号・名	07	生活の快適性を支えるまちづくり	基本事業番号・名	07-04	公共下水道の整備
-----	-------------	--------	----	-----------------	----------	-------	----------

事務事業番号	所管課係名 所管課長名 事務事業名	事務事業の概要	事務事業の目的 (事務事業の対象、手段、意図)	活動指標 (手段の数値指標)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標)		事業費、人件費										評価																													
				指標 (単位)	実績値	次年度 目標値	目標値	左記「事業費（実績額）」に係る財源						人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	単当たり コスト 円	目標達成率 %	評価																													
								特定財源			一般財源							業務フローに改善の余地がある			制度改正の余地がある			29年度の方向性		現状維持																					
07-04-01	施設建設課 下水道施設担当 施設建設課長 吉川 雅継 日本下水道協会参画事業	根拠法令等 公益社団法人 日本下水道協会定款 補助事業 <input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的 (改正実施年度 年度) 給付事業 <input type="checkbox"/> 該当 市独自上乗せ <input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し 特定財源 <input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当 (廃止年度 年度) 事業形態 <input type="checkbox"/> 直営 (委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 (負担金) 近隣市状況 <input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他 () その他 財政健全経営計画実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象 (平成 年度)	対象 下水道技術者 事業内容・活動手段 研修会、講習会、時代の変化を捉えた下水道機能の向上など、今後の事業展開の方向に照準を定めた最新の情報提供 目的・意図 下水道施設の保全及び水質検査や排水設備工事の知識取得による下水道技術者の能力向上	指標 (単位) 1 実績値 平成27年度 平成28年度目標値 平成27年度 3 平成26年度 平成26年度 平成26年度 平成26年度 平成26年度 平成26年度 平成26年度 平成26年度 平成26年度 平成26年度 3 平成25年度 平成25年度 平成25年度 平成25年度 平成25年度 平成25年度 平成25年度 平成25年度 平成25年度 平成25年度	成果指標 (意図したことの結果の数値指標) 事業費 (実績額) ① (千円) 416 416 415	事業費、人件費 左記「事業費（実績額）」に係る財源 特定財源 国 都 その他 一般財源 特定財源に伴う一般財源 一般財源 平成27年度 平成27年度	人件費 (理論値) ② (千円) 713 1,096 1,136	トータルコスト ①+② (千円) 1,129 1,512 1,551	単当たりコスト 円 1,129,000 504,000 517,000	目標達成率 % 業務フローに改善の余地がある 制度改正の余地がある 29年度の方向性 現状維持	説明：下水道事業の調査研究等の最新情報を入手するには、本協会への参画が不可欠であるため、改善の余地はない。 総合評価 (課題・方向性)：本協会は、下水道に関する調査研究等を行うことにより下水道事業の着実な普及と健全な発達を図り、公共用水域の水質保全を通じて地球環境の保全に資することを目的として設立されており、当事としても、その提供された情報を活用し下水道事業を進めて行くため、引き続き協会の会員として事業に参加する。																																				
												07-04-02	施設建設課 下水道計画担当 施設建設課長 吉川 雅継 下水道(汚水)料金徴収事務	根拠法令等 東久留米市下水道条例 (第17条) 補助事業 <input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的 (改正実施年度 年度) 給付事業 <input type="checkbox"/> 該当 市独自上乗せ <input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し 特定財源 <input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当 (廃止年度 年度) 事業形態 <input type="checkbox"/> 直営 (委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 () 近隣市状況 <input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他 () その他 財政健全経営計画実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象 (平成 年度)	対象 公共下水道 (汚水) 使用者 事業内容・活動手段 水道使用料と併せた下水道使用料の徴収事務の委託 目的・意図 公平・公正な下水道使用料の負担	指標 (単位) 1,600 実績値 平成27年度 平成28年度目標値 平成27年度 1,616 1,561	成果指標 (意図したことの結果の数値指標) 事業費 (実績額) ① (百万円) 122,185 128,864 120,639	事業費、人件費 左記「事業費（実績額）」に係る財源 特定財源 国 都 その他 一般財源 特定財源に伴う一般財源 一般財源 平成27年度 平成27年度	人件費 (理論値) ② (千円) 122,185 122 126	トータルコスト ①+② (百万円) 122,185 128,986 120,765	単当たりコスト 円 76,366 79,818 77,364	目標達成率 % 業務フローに改善の余地がある 制度改正の余地がある 29年度の方向性 現状維持	説明：効率的な料金徴収を行うために、水道料金と下水道料金を水道局が併せて徴収している。 総合評価 (課題・方向性)：引き続き下水道使用料の徴収事務を委託していく。 説明：下水道料金徴収額、トータルコストともに、前年度と大きく変化がなかったため。																								
																								07-04-03	施設建設課 下水道施設担当 施設建設課長 吉川 雅継 下水道(汚水)ポンプ場維持管理事業	根拠法令等 下水道法 (第1条、第3条) 補助事業 <input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的 (改正実施年度 年度) 給付事業 <input type="checkbox"/> 該当 市独自上乗せ <input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し 特定財源 <input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当 (廃止年度 年度) 事業形態 <input type="checkbox"/> 直営 (委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 () 近隣市状況 <input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (ポンプ場無し) その他 財政健全経営計画実行プラン <input checked="" type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象 (平成 年度)	対象 ポンプ場 事業内容・活動手段 施設稼働、機器修繕 目的・意図 下水道の機能維持	指標 (単位) 17,920 実績値 平成27年度 平成28年度目標値 平成27年度 17,295 15,474	成果指標 (意図したことの結果の数値指標) 事業費 (実績額) (千円) 25,464 29,021 26,225	事業費、人件費 左記「事業費（実績額）」に係る財源 特定財源 国 都 その他 一般財源 特定財源に伴う一般財源 一般財源 平成27年度 平成27年度	人件費 (理論値) ② (千円) 25,464 29,021 2,434	トータルコスト ①+② (千円) 28,631 32,152 28,659	単当たりコスト 円 1,598 1,859 1,852	目標達成率 % 業務フローに改善の余地がある 制度改正の余地がある 29年度の方向性 現状維持	説明：下水道施設を適正に維持管理をしていくものであり、改善の余地はない。 総合評価 (課題・方向性)：今後も引き続きポンプ場施設を適正に維持管理を行ない、また、ポンプ場施設の負担軽減を図るために、ポンプ場への汚水流入区域を縮小させていく。 説明：ポンプ場施設の具合を見ながらの修繕を実施しているため、年度により実施の差異が生じてしまう。												
																																				07-04-04	施設建設課 下水道施設担当 施設建設課長 吉川 雅継 下水道(汚水)小型マンホールポンプ維持管理事業	根拠法令等 下水道法 (第1条、第3条) 補助事業 <input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的 (改正実施年度 年度) 給付事業 <input type="checkbox"/> 該当 市独自上乗せ <input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し 特定財源 <input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当 (廃止年度 年度) 事業形態 <input type="checkbox"/> 直営 (委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 () 近隣市状況 <input type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他 () その他 財政健全経営計画実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象 (平成 年度)	対象 小型マンホールポンプ 事業内容・活動手段 施設稼働、機器修繕 目的・意図 下水道の機能維持	指標 (単位) 2 実績値 平成27年度 平成28年度目標値 平成27年度 357 357	成果指標 (意図したことの結果の数値指標) 事業費 (実績額) (千円) 4,935 3,104 2,626	事業費、人件費 左記「事業費（実績額）」に係る財源 特定財源 国 都 その他 一般財源 特定財源に伴う一般財源 一般財源 平成27年度 平成27年度	人件費 (理論値) ② (千円) 4,935 3,104 2,028	トータルコスト ①+② (千円) 7,706 5,844 4,654	単当たりコスト 円 3,853,000 1,461,000 1,551,333	目標達成率 % 業務フローに改善の余地がある 制度改正の余地がある 29年度の方向性 現状維持	説明：下水道施設を適正に維持管理をしていくものであり、改善の余地はない。 総合評価 (課題・方向性)：今後も引き続き下水道小型マンホールポンプを適正に維持管理していく。 説明：小型マンホールポンプの具合を見ながらの修繕を実施しているため、年度により実施の差異が生じてしまう。

平成28年度事務事業評価表（平成27年度振り返り）

政策名	住みやすさを感じるまち	施策番号・名	07	生活の快適性を支えるまちづくり	基本事業番号・名	07-04	公共下水道の整備
-----	-------------	--------	----	-----------------	----------	-------	----------

事務事業番号	所管課係名 所管課長名 事務事業名	事務事業の概要	事務事業の目的 (事務事業の対象、手段、意図)	活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事業費、人件費										評価										
				指標 (単位)	実績値	次年度 目標値	目標値	左記「事業費(実績額)」に係る財源						人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	単位当たり コスト 円	目標達成率 %	評価										
								特定財源			一般財源							国 都 その他 特定財源に伴う一般財源 一般財源				29年度の方向性 現状維持						
07-04-13	施設建設課 下水道計画担当 施設建設課長 吉川 雅継	下水道(雨水)整備 事業	下水道法(第1条、第3条)	公共下水道(雨水)	整備区域 (ha)	平成27年度	平成28年度 目標値	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	業務フローに改善の余地がある	制度改正の余地がある	29年度の方向性	現状維持				
						1.18	0.6	31.80	21,492			21,492			1,484	22,976	131,517	説明： 当該事業は、冠水、浸水の防止、軽減するために行う事業であり、市民の安全安心な生活に寄与するため改善の余地はない。 効率性 5 達成度	総合評価(課題・方向性)： 今後も恒常的な道路冠水箇所を中心に雨水整備を実施していく。									
						1.42	認可区域に対する整備率 (%)	31.59	28,651	8,845	442	19,364			1,712	30,363	174,280											
						2.79	増加を 目指す 指標	31.21	22,946	10,000	500	12,446			1,352	24,298	141,202			説明： 積算価格は上昇したが、排水エリアの広い排水区を整備したため。効率性が高い数字が出ている。								
07-04-14	施設建設課 下水道施設担当 施設建設課長 吉川 雅継	下水道(雨水)施設 維持管理事業	下水道法(第1条、第3条)	公共下水道施設(雨水)	清掃、修繕 (回)	平成27年度	平成28年度 目標値	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	業務フローに改善の余地がある	制度改正の余地がある	29年度の方向性	現状維持				
						87	365	365	27,976			105			27,871	1,980	29,956	344,322	説明：公共下水道の維持管理をするために、不可欠な事業であるため改善の余地はない。 効率性 3 達成度	総合評価(課題・方向性)： 下水道雨水施設について、排水不能となることなく、適正に維持管理されているが、下水道雨水施設(雨水調整池)は平成2年に整備されたことから、今後経年劣化等による下水道雨水施設の老朽化が急速に進行することが見込まれる。 下水道は人々の日常生活を支えるインフラであり、今後も計画的かつ効率的な老朽化対策を実施していく。								
						94	排水が不能となることなく稼働した日数 (日)	363	27,899						27,899	1,957	29,856	317,617										
						95	増加を 目指す 指標	361	18,491						18,491	2,028	20,519	215,989			説明：雨水施設の具合を見ながらの修繕を実施しているため、年度により実施の差異が生じてしまう。							
07-04-15	施設建設課 下水道施設担当 施設建設課長 吉川 雅継	下水道(雨水)管 渠維持管理事業	下水道法(第1条、第3条)	公共下水道管(雨水)	清掃、修繕 (回)	平成27年度	平成28年度 目標値	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	業務フローに改善の余地がある	制度改正の余地がある	29年度の方向性	現状維持				
						24	365	366	307						307	1,980	2,287	95,292	説明：公共下水道の維持管理をするために、不可欠な事業であるため改善の余地はない。 効率性 5 達成度	総合評価(課題・方向性)： 下水道雨水管渠について、排水不能となることなく、適正に維持管理されているが、下水道雨水管渠は平成7年度より本格的に雨水着手されたことから、今後経年劣化等による下水道管渠の老朽化が急速に進行することが見込まれる。 下水道は人々の日常生活を支えるインフラであり、今後も計画的かつ効率的な老朽化対策を実施していく。								
						24	下水道管渠に起因する道路陥没等による事故がなかった日数 (日)	365	1,352						1,352	1,957	3,309	137,875										
						24	増加を 目指す 指標	365	1,289						1,289	2,028	3,317	138,208			説明：27年度は管渠維持管理費が減ったため。							
07-04-16	施設建設課 下水道計画担当 施設建設課長 吉川 雅継	荒川右岸東京流域 下水道(雨水)建設 参画事業	下水道法(第31条の2 市町村の負担金)	荒川右岸東京流域下水道(雨水)建設事業参画団体	改築施設 数 (件)	平成27年度	平成28年度 目標値	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	業務フローに改善の余地がある	制度改正の余地がある	29年度の方向性	現状維持				
						0		0	0									0	0	#DIV/0!	説明： 今年度と平成26年度は、流域下水道(雨)の施設の整備は無かったため、負担金は発生しなかった。 効率性 3 達成度	総合評価(課題・方向性)： 引き続き広域行政主体である都を管理主体とする広域的下水道(流域下水道)事業関連公共下水道事業を実施する。						
						0	負担金 (千円)	0	0									0	0	#DIV/0!								
						1	増加を 目指す 指標	1,764	1,764						1,764		34	1,798	1,798,000	説明： 前年度に引き続き流域の雨水施設の新設工事が無かったため現状維持となっている。								

平成28年度事務事業評価表（平成27年度振り返り）

政策名	住みやすさを感じるまち	施策番号・名	07	生活の快適性を支えるまちづくり	基本事業番号・名	07-04	公共下水道の整備
-----	-------------	--------	----	-----------------	----------	-------	----------

事務事業番号	所管課係名 所管課長名 事務事業名	事務事業の概要	事務事業の目的 (事務事業の対象、手段、意図)	活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事業費、人件費										単位当たりコスト 円	目標達成率 %	評価				
				指標 (単位)	実績値	次年度 目標値	目標値	左記「事業費（実績額）」に係る財源						人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	評価								
								特定財源			一般財源					国 都 その他				29年度の方向性		拡大		
07-04-17	施設建設課 下水道計画担当 施設建設課長 吉川 雅継 公共下水道施設資産評価事業	<input type="checkbox"/> 自主的 (条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 (法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 (法律・政令等) 終期 地方公営企業法（第33条） 東久留米市公有財産事務規則（第16条）	対象 公共下水道（雨水・汚水）施設 事業内容・活動手段 下水道事業により算出された資産の価値の調査 目的・意図 下水道事業により算出された資産の価値の明確化	資産台帳入力延長 (km)	平成27年度	平成28年度 目標値	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	業務フローに改善の余地がある 制度改正の余地がある 29年度の方向性 拡大 総合評価（課題・方向性）： 説明：下水道事業の計画的な経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を的確に行うために公営企業会計へ移行を進めていく。 今後、下水道事業の計画的な経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を的確に行うために公営企業会計へ移行を進める為の作業を行う。	効率性 5 達成度	説明：27年度は資産台帳に入力した延長の実績が高かったため。			
					2.2	100	100	303						303	12	315	143,182							
					平成26年度																			
					0.5	資産台帳 入力率 (%)		302									302	12				314	628,000	
					平成25年度																			
					1.6	増加を 目指す 指標		294									294	12				306	191,250	
								100																
07-04-18	施設建設課 下水道施設担当 施設建設課長 吉川 雅継 公共下水道施設管理事業（検査業務）	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 (条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的 (法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的 (法律・政令等) 終期 下水道法（第1条、第3条）	対象 公共下水道施設 事業内容・活動手段 事業者からの排水設備工事、公柵設置工事の申請書をもとに、市の委託業者により現場検査を実施し、その内容をもとに承認をしている。また、規模が大きい開発行為等は、市職員も現場立会をしている。 目的・意図 公共下水道施設の適正な管理	検査申請書類受理数 (件)	平成27年度	平成28年度 目標値	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	業務フローに改善の余地がある 制度改正の余地がある 29年度の方向性 現状維持 総合評価（課題・方向性）： 説明：公共下水道の維持管理をするために、不可欠な事業であるため改善の余地はない。 住宅等の排水設備検査業務について、外部への一部検査業務を委託することにより、事務の効率化及び維持管理コストの削減につながった。そして、引き続き業務委託をすることで、施設の適正な管理を実施していく。	効率性 1 達成度	説明：事業者から提出される申請書類の件数は、年度により差異が生じている。			
					563	98.5	96.8	8,346						8,346	13,065	21,411	38,030							
					平成26年度																			
					875	検査合格 率		6,740								6,740	12,916	19,656				22,464		
					平成25年度																			
					806	増加を 目指す 指標		10,107								10,107	6,895	17,002				-		
								94.7																